

2023年10月23日

(臨床研究に関する公開情報)

静岡医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 軽症～中等症 COVID-19 患者の経口摂取に関する予後因子の検討

[研究責任者] リハビリテーション科 言語聴覚士 小村 紘路

[研究の概要]

COVID-19 感染症で入院された患者さんを対象に、経口摂取良好群(退院時 FOIS Lv.4-7)と不良群(退院時 FOIS Lv.1-3)に分けて、収集した研究・調査項目データの統計学的比較を行います。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

令和5年4月1日から令和6年3月30日の間に、当院言語聴覚士による摂食嚥下リハビリテーションを受けた COVID-19 感染症の患者さん

●利用する検体、カルテ情報

検体：なし

カルテ情報：

臨床所見(年齢,性別,既往,肺炎合併の有無)、栄養所見(TP, alb,BMI)、口腔内初見(OHAT スコア)、初回嚥下スクリーニング結果(RSST,MWST,WST,FT)、ADL 情報(病前 ADL 自立度,退院時 BI)、入院前生活に関する情報(介護保険,世帯)、経口摂取状況(病前の食事内容,嚥下質問用紙,FOIS)、その他(在院日数,ST 介入までの日数)

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さまを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国立病院機構静岡医療センター

リハビリテーション科 言語聴覚士 小村 紘路

電話 055-975-2000 (代) FAX 055-975-2725